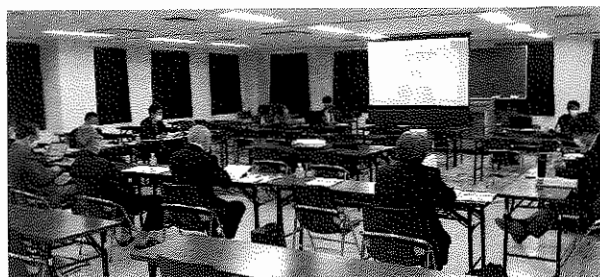


定▷講師は協会事務局の藤森和弘専務理事と大入康永参与▷受講料はテキスト代含み6,000円▷会場・WEB開催などを計画している。講習は4時間。▷LPガス基礎▷各種設備機能・取り扱い▷緊急時対応▷関係法令一など。ホームページで受講者を募り6月22日に第一回を開く。販売事業者にも呼び掛け裾野拡大を図る。

講習は2022年7月の保安業務告示等の一部改正に伴うもので「LPガスをキャンピングカーなど屋外で移動し使用する消費者は、緊急時対応に関する講習を修了し、緊急時に所要の措置を自ら行える」と確認を受けた場合に、緊急時対応「30分ルール」から除外される。

千葉県協はこれまでも会員に「質量販売講習会」を開き理解や普及に努め、FRP容器、圧力調整器、ガスコードと燃焼機器などを一体化した消費設備を提案。パンフレットも作製し「生活の様々なシーン(調理、暖房、キャンプ、バーベキュー等)で快適を提供します」と訴えてき



次年度事業計画を承認した第4回理事会  
(3月17日、千葉市・ガス石油会館)

た。講習を通しLPガスの利便性・可搬性・クリーン性などととも「災害対応、オール電化対策、需要創出などにもつなげ、一人でも多くの支持者を得たい」(藤森専務理事)考え。

### ■「千葉銀との包括代理契約」キャッシュレスへ

会員のキャッシュレス導入を支援するため、近く会員の包括代理人である千葉県協、(株)千葉銀行、(株)山口情報処理サービス、(株)シーエスクリエイトと契約を結び、LPガス料金をVisaとMasterCardで決済を開始。その後、リフォームや機器購入などは店舗に端末機(千葉銀貸出)を置き、交通系「スイカ」などでも対応できるようにする。19日の理事会で承認、6月までには詳細を確定し8月から運営する予定。

新型コロナによる消費者の行動様式に大きな変化(現金忌避、非接触型決済等)が生まれ、経済産業省も25年度までにキャッシュレス40%、将来的には世界最高水準の80%を目指している。千葉県協もこうした流れを受けて当面は未払い対策の一つの対応策としてキャッシュレス化を進めることにした。団体契約することで手数料軽減することがポイント。信頼アップ、イメージ向上、支払方法多様化につなげる。

〔訂正〕前号1頁下の「ガス機器展示会・セミナー」の記事中、リンナイ(株)の集合住宅用HB給湯暖房機「X5」の発売は9月の誤りです。お詫びし訂正します。

### 目次

《特集》LPガス事業者等統計	4		
《特集》「2013と2022年」LPガス事故	5		
《特集》国交省、長期優良住宅リフォーム	6		
▷「エネアーク関西会」総会	7		
▷ニチガス「鶴見営業所」開所祝賀会	8		
▷「JGEクレジット」創出	9		
▷JGE販促「CRUISE2023」始動	10		
▷大陽日酸、アンモニア利活用協議会設立	▷リンナイ、セミナーと展示会	11	
▷リンナイのカラーリモコンRDデザイン賞	▷エネクス、設備士講習	12	
▷愛川町と都市ガス2社が協定	▷連載コラム Vol.17	13	
▷関液協、「保安管理者研修会」		14	
▷全L協、自立S認定40に	▷振興センター23年度事業計画	▷溶接容器工業会、第1四半期生産数	15
▷カッラグループ「技術交流会」		16	